

<平成23年11月>

三鷹市議会議員 渥美 典尚



あつみのりひさNEWS

三鷹市議会議員
あつみのりひさ
渥美典尚



連絡先：〒181-0004 三鷹市新川4-24-7 あつみのりひさ と歩む会

電話：0422-48-6338 FAX：0422-48-6338

HP「あつみのりひさ」と検索！ atsuminorihisa@gmail.com

9月5日から10月3日まで平成23年第3回定例会（9月議会）が開催されました。

今回の議会では一般会計の補正予算や三鷹市公会堂整備（改修）工事請負契約の締結、三鷹市公会堂別館建替工事請負契約の締結などについて審議されました。

また、決算審査特別委員会が組織され平成22年度の三鷹市決算が審議されました。

詳細は、広報みたか、みたか議会だより、市議会ホームページなどをご覧ください。

平成22年度 三鷹市決算について

9月議会において、平成22年度の三鷹市の決算が審議・承認されました。決算に関し、いくつかのポイントを説明させていただきます。

◆平成22年度の一般会計歳出決算額は、約626億円。これは前年度より1.1%の増、約6億5千万円の増でした。主なる増額の要因は、子ども手当の開始、国民健康保険事業特別会計繰出し金の増、生活保護費の増などによるものです。子ども手当分のうち約26億円は国や都からの支出金であり、市にとっては右から左へ通り過ぎるのみの金額ですが、決算額を押し上げる要因となりました。

◆歳入については経済状況を反映して、個人市民税が前年比5.9%減の約10億円減で約160億円でした。一方で意外な感がありますが、法人市民税は8.8%増の約13億4千万円でした。これは一部法人の業績回復によ

るものですが、混迷の続く経済状況にて楽観はできません。

もともと三鷹市の法人市民税額は近隣市に比べても大幅に低いものとなっています。昨今、大規模事業所が市外に転出することが多いのですが、継続的な税収を見込むためにも、今後も市内の法人を増やしていくような施策と益々の働きかけが重要です。

◆市債の残高は約527億8千万円です。市債の発行を抑えたことにより前年比約2億3千万円減り、ここ数年で最小の残高です。

市債は地方自治体の借入金で、その償還が一会計年度を超えているものをいい、主に建設事業に関する世代間の負担の公平のための調整機能などを果たしています。

◆一般会計の7つある積立基金の合計残高は約92億円で、前年比で約17億円の減です。健康福祉基金の約11億円と、まちづくり施設整備基金の約10億円の取崩しが大きかったものです。積立基金とは自治体の貯蓄金といえ、将来の資金需要に備えるとともに年度間の財源の不均衡を調整し、円滑な行政運営を図るためにも活用されており、残高が多いにこしたことはありません。

◆一部で景気好転の兆しが見えた年度でしたが、大地震やその後の豪雨などの天災、超円



高ドル安、株価下落などがあり、また、現政権の方針もよく見えない状況にあり景気の復調は未知数です。社会保障関係費も減ることはなく、今後の行政のかじ取りはより難しいものとなります。事業の選択と集中をさらに進め、健全財政の三鷹市の運営のために提言を繰り返して参ります。

◆.....◆ 平成23年第3回定例会にて

市政に関する一般質問をしました。

◆三鷹市議会9月議会にて、市政に関する一般質問を行いました。これで渥美典尚の一般質問回数は連続計18回となりました。

大震災を教訓にした新たなる対応・対策

今回は東日本大震災を教訓にして三鷹市がとるべき新たなる対応をいくつかの項目について提言いたしました。

「病院への殺到防止策」、「災害対策用物資等備蓄」、「避難所用の畳、保温マット等床材の備蓄」、「障がい者向け福祉避難所」、「保育所、小・中学校、学童保育所における帰宅困難者対応」等の項目について改善するよう提言いたしました。災害時には不測の事態が数々起こりえます。まだまだ改善しなくてはならない事項はありますので、三鷹市消防委員会委員としても新たなる提言を続け、災害により強い三鷹市を築いて参ります。

◆.....◆ ☆三鷹のゴミはどこへ行く？②☆

【ペットボトルのゆくえ】

三鷹市でのペットボトル回収量は年間566トンです。(平成21年度) ペットボトルは、ふじみリサイクルセンターに搬入され、先ず手による選別でキャップの除去、汚れたボトルや異物の入ったボトルをとり除きます。その後、汚れのない、きれいなペットボトルは圧縮し、運びやすいように梱包されます。梱

包されたものは「(財)日本容器包装リサイクル協会」に登録された再商品化事業者を引き渡されるとともに、ふじみ衛生組合自らが契約した業者に売却し、リサイクル商品やリサイクル原材料などに再生処理されています。

汚れたペットボトルは、汚れたプラスチックごみと同様、民間の業者でサーマルリサイクルにより、固形燃料として利用されるしかありません。キャップをはずし、中を軽くすすいだペットボトルは品質の良い新たな再生品としてリサイクルされますので、ごみを捨てる前のひと手間はとても大切なのです！



◆.....◆ ☆ 巨大な円柱が出現しました。☆

市役所南側の東八通り沿いに巨大なコンクリートの円柱が出現しました。その高さは約100メートル。市内各地から見える高さになりました。これは、三鷹市と調布市で組織される「ふじみ衛生組合」が建設中のゴミ焼却施設の煙突です。この新ゴミ処理施設建設は、現在、工事全体の約30%程度の進捗率です。完成は平成25年度を予定。これにより、新川1丁目の「三鷹市環境センター」は廃止となる予定です。



<新ゴミ処理施設は1日288トンの焼却能力を持ちます。>

12月議会は11月30日から12月20日に開催予定です。

手作り・簡易印刷のNewsです。印刷品質はご容赦ください。